

1 沿革・自然

沿革・自然

1 本県の沿革

上古の時代、日高見の国と言われていた東北地方は、白河、菊多(後の勿来^{なこそ})の関を築いて、その南下を防いだという蝦夷^{えぞ}のすみかであったが、次第に大和朝廷の勢力が浸透し、「国造本記」によると成務天皇の5年に、石城、染羽(後の双葉)、浮田(後の相馬)、白河、阿尺^{あさか}などに国造^{くにのみやつこ}が置かれたとあり、大化改新の後(大化2年、646年)国郡制が施行されて、東北地方に道奥国^{みちのおくのくに}が置かれた。和銅2年(709年)には、そのうち12郡を分けて出羽国が置かれ、明治元年12月に、岩代、磐城、陸前、陸中、陸奥、羽前、羽後に分けられるまでの1,200年近く東北の広大な山野は、陸奥、出羽の二国に大別されたままであった。

本県には旧石器文化遺跡を初め、縄文、弥生、古墳文化遺跡等が数多く分布し、更に7世紀末の白鳳期のせん仏^{せんぶつ}が白河の借宿^{かりやど}廃寺跡から発見されるなど、当時すでに仏教文化が入って来ていたと推定され、奈良、平安期には目もあやな文化の花が咲き、荘厳な仏像や、勝常寺(会津)、大蔵寺(福島)、白水阿弥陀堂(いわき)などのすぐれた仏閣等が残されている。

文治5年(1189年)源頼朝の奥州征伐により、北方の雄、藤原氏が滅び、鎌倉御家人の伊達、伊東、結城、芦名、相馬氏等が新しい封建領主となったが、鎌倉幕府が衰えると、南北朝動乱期を経て群雄割拠の戦国時代に入った。

群雄のうち伊達氏は四周に威を張り、政宗の代に至って本県の大半を制したが、豊臣秀吉に屈して、その武将蒲生氏郷が会津の領主となり、のち上杉氏がこれに代わった。

徳川時代に入ると、北の押さえとして、会津、白河に親藩を配置し、福島、二本松、棚倉、三春、平、相馬などに大名が置かれ、県内は幕領、藩領、飛地が錯綜して、領主の更迭、封禄の増減が頻繁に行われた。

慶応3年10月、大政奉還が行われ、錦の御旗を楯とする西南諸藩は、江戸を制圧した余勢を駆って東北に迫った。京都守護職を辞して、本領の会津に退いていた松平容保と、これに同調する東北諸藩は、奥羽越列藩同盟を組織して抵抗したが、慶応4年5月1日の白河城をはじめとして次々と落城降伏し、同年9月22日に会津藩が降ったのを最後として、会津白虎隊・娘子軍や二本松少年隊の悲劇を生んだ本県の戊辰戦争は終結した。

明治2年6月、諸藩主は版籍を奉還して藩知事に任命される一方、斗南藩に移封された会津藩の地などに、若松、福島及び白河の3県が置かれた。

明治4年7月14日に廃藩置県が行われ、その後統合・改称等が繰り返され、明治9年8月21日には、若松県、磐前県、旧福島県の3県が統合されて、ほぼ現在の姿の福島県が成立した。

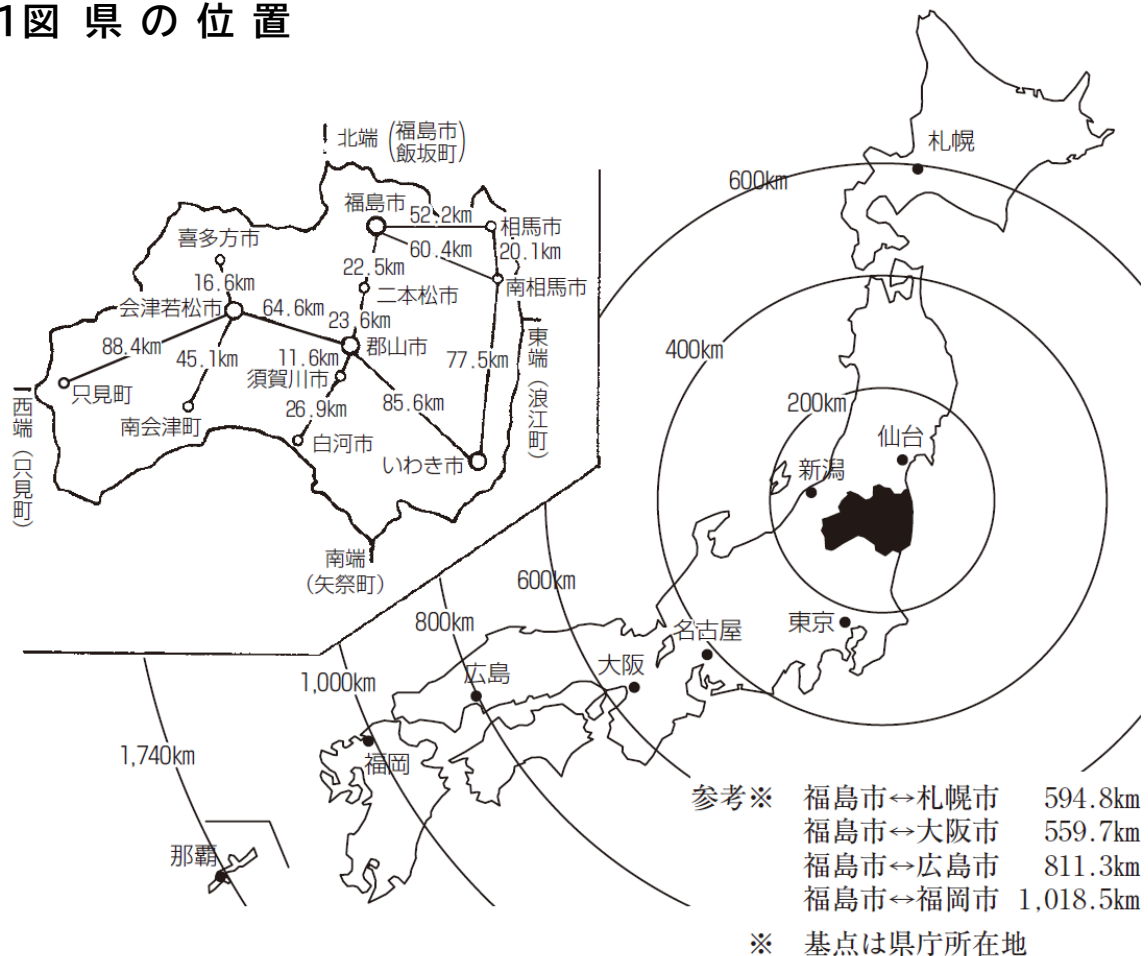
明治30年には郡制施行により、県内17郡に郡役所が置かれたが、大正12年3月の郡制廃止により姿を消した。

県制は明治31年から施行され、市制は明治32年に県内ではじめて若松市に施行された。

県内の市町村は、明治19年末で93町1,638村であったが、大合併の結果、明治22年4月1日には21町392村となった。

その後、昭和28年10月1日から全国的に推進された市町村合併等により90市町村となり、平成16年から始まった「平成の大合併」を経て、令和5年9月末現在の市町村数は59(13市31町15村)となっている。

1図 県の位置



2 境域・位置

東北地方の最南端に位置し、東は太平洋に面する海岸線で、南は茨城・栃木の両県、西南の一部が群馬県、西は大部分を新潟県、北を宮城・山形の両県に隣接している。

県土面積は北海道、岩手県に次いで全国第3位の広さを有する。

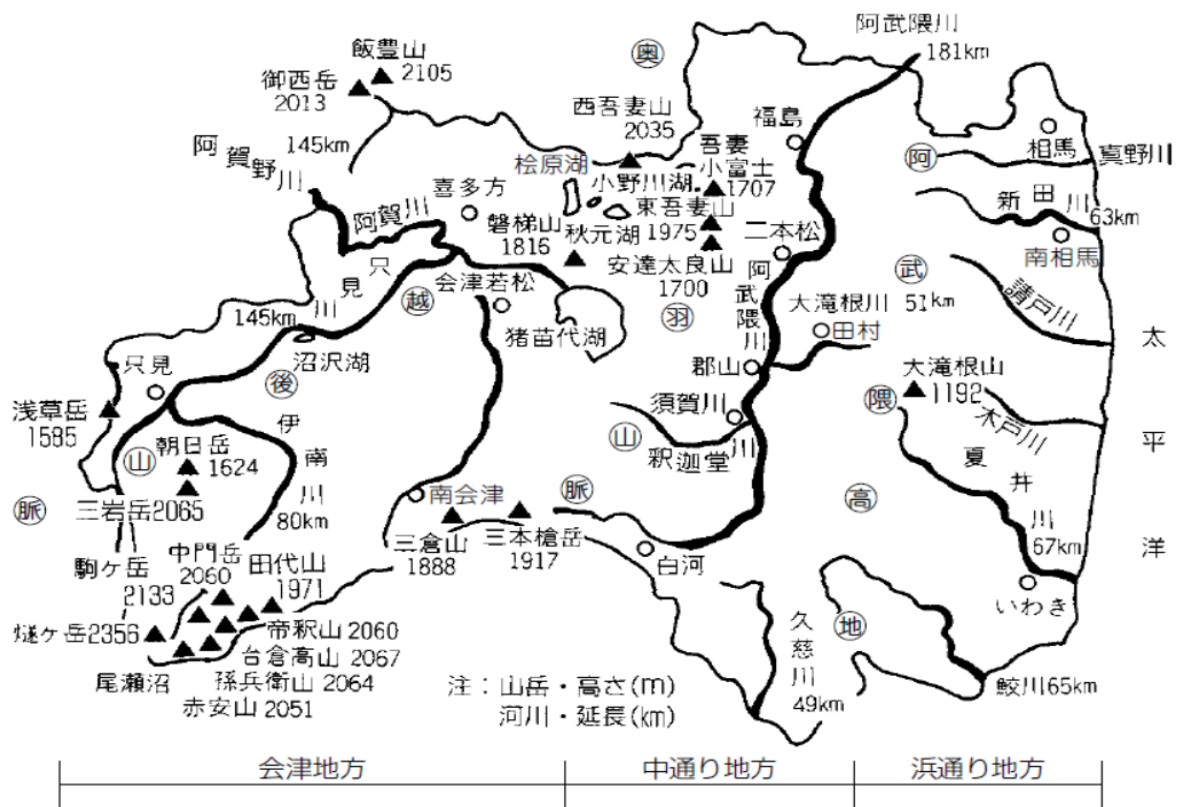
面積	13,784.14km ²	海岸線の延長	166.03km
位置	経緯度 地名		
東端	東経 141度 2分37秒	双葉郡浪江町請戸	
西端	東経 139度 9分53秒	南会津郡只見町毛猛山	
南端	北緯 36度47分29秒	東白川郡矢祭町明神	
北端	北緯 37度58分36秒	福島市飯坂町龍ヶ岳	
広がり	東西 約166km	南北	約133km
県庁所在地	福島市杉妻町2番16号	東経 140度28分4秒・北緯 37度45分0秒・標高 67.88m	

注1:経緯度は世界測地系に基づく値である。

注2:面積は令和4年10月1日時点、海岸線の延長は令和3年度末の値である。

資料:国土交通省国土地理院、国土交通省水管理・国土保全局「海岸統計」

2図 主な山岳・河川・湖沼分布図



3 地 勢

本県は、南北に走る阿武隈高地と奥羽山脈によって、浜通り、中通り、会津地方に三分される。

浜通りを、鮫川、夏井川、新田川、真野川などが、いずれも阿武隈高地を水源として東流し、太平洋に注いでいる。

阿武隈高地と奥羽山脈には生まれた中通りは、阿武隈川が北流し、平坦地で地味肥沃な、郡山盆地や福島盆地を形成し、東白川郡を南下する久慈川が、茨城県へ入り太平洋に注いでいる。

奥羽山脈に那須火山脈がかぶさり、標高 2,000m 級の美しい火山と数多くの温泉及び水清き湖沼群に恵まれている。これと新潟県境に連なる越後山脈に抱かれた広大な地域が会津地方である。

南会津郡の南端、尾瀬沼に源を発して北へ流れる只見川と、猪苗代湖から流れ出て西流する日橋川、及び日光境を水源として北に走る阿賀川とが合流し、新潟県に入り阿賀野川となって日本海に注いでいる。これらの河川の地域が会津盆地である。

(1) 主要山岳(標高 1,800m以上)

山 岳 名	標高(m)	市 町 村	山 岳 名	標高(m)	市 町 村
燧ヶ岳	2,356	檜枝岐村	東大巔	1,928	猪苗代町
駒ヶ岳	2,133	〃	大杉岳	1,922	檜枝岐村
飯豊山	2,105	喜多方市	三本槍岳	1,917	西郷村
台倉高山	2,067	檜枝岐村	長須ヶ玉山	1,914	檜枝岐村
三岩岳	2,065	〃	草履塚	1,908	喜多方市
孫兵衛山	2,064	〃	三倉山	1,888	下郷町
帝釈山	2,060	〃	大倉山	1,885	〃
中門岳	2,060	〃	大江山	1,882	檜枝岐村
赤安山	2,051	〃	烏帽子山	1,879	猪苗代町
西吾妻山	2,035	北塩原村	大中子山	1,844	檜枝岐村
御西岳	2,013	喜多方市	窓明山	1,843	南会津町
西大巔	1,982	北塩原村	旭岳	1,835	西郷村
東吾妻山	1,975	猪苗代町	丸山岳	1,820	只見町
田代山	1,971	南会津町	磐梯山	1,816	猪苗代町
一切経山	1,949	福島市	流石山	1,813	下郷町
大津岐峠	1,945	檜枝岐村	高山	1,805	福島市
中吾妻山	1,931	猪苗代町			

注：標高は、山頂付近の三角点の値又は標高点の高さであり、メートル以下第1位を四捨五入した数値である。

資料：国土交通省国土地理院「日本の山岳標高一覧」

18 沿革・自然

(2) 主要河川

(令和5年3月31日現在)

水 系 名						河 川 数	総延長(km)
総 数						(40水系) 501	4,866
一 級 河 川						(4水系) 339	3,475
阿 武 隈 川 水 系						156	1,560
阿 賀 野 川 水 系						162	1,727
久 慈 川 水 系						20	166
那 珂 川 水 系						1	21
二 級 河 川						(36水系) 162	1,391

河 川 名	上 流 端			下 流 端	延長 (km)
一 級 河 川					
阿 武 隈 川	左岸	福島県西白河郡西郷村大字鶴生字江森山3番地先	右岸	宮城県境	181
		〃	大字真船字寺下3番のイ地先		
只 見 川 (沼尻川を含む)		尾瀬沼からの流出点		阿賀野川への合流点	145
阿 賀 野 川 (阿賀川を含む)	左岸	福島県南会津郡南会津町滝ノ原字獅子小屋1706番地先	右岸	新潟県境	145
		〃	字朝日岐1699番地先		
伊 南 川		福島県南会津郡檜枝岐村字尾瀬岳1番地先		只見川への合流点	80
大 滝 根 川	左岸	福島県田村市大越町早稲川字柳ノ下3番の3地先	右岸	阿武隈川への合流点	51
		〃	字宮ノ前5番の2地先		
久 慈 川	左岸	福島県東白川郡棚倉町大字大梅字入梅平280番地先	右岸	茨城県境	49
		〃	字入梅平261番の4地先		
釈 迦 堂 川		福島県岩瀬郡天栄村大字牧之内字権太倉1番地先		阿武隈川への合流点	40
広 瀬 川	左岸	福島県伊達郡川俣町大字大綱木字小山道3番地先	右岸	阿武隈川への合流点	39
		〃	字荒町18番の2地先		
野 尻 川	左岸	福島県大沼郡昭和村大字喰丸字撓松136番地先	右岸	只見川への合流点	38
		〃	字日影665番地先		
口 太 川	左岸	福島県伊達郡川俣町字細畑5番の1地先	右岸	移川への合流点	35
		〃	字細畑2番の2地先		
一 ノ 戸 川	左岸	福島県喜多方市山都町一ノ木字飯豊山4846番地先	右岸	阿賀野川への合流点	34
		〃	字飯豊山4849番地先		
大 塩 川	左岸	福島県耶麻郡北塩原村大字大塩字八ヶ森6641番地のイ地先	右岸	日橋川への合流点	34
		〃	国有林79林班三班地先		
鶴 沼 川		福島県岩瀬郡天栄村大字羽鳥字大谷地11番地先		阿賀野川への合流点	33
社 川	左岸	福島県白河市大字旗宿字大木沢69番地先	右岸	阿武隈川への合流点	33
		〃	字大木沢67番地先		
滝 谷 川	左岸	福島県大沼郡昭和村大字小野川字上盆79番地先	右岸	只見川への合流点	32
		〃	字上盆56番地先		
湯 川	左岸	福島県会津若松市東山町大字湯川字柏立1244番地先	右岸	阿賀野川への合流点	30
		〃	字上ノ平295番地先		

河川名	上流端	下流端	延長(km)
二級河川			
夏井川	左岸 福島県田村市滝根町神俣字大平 右岸 //	海岸	67
鮫川	左岸 福島県東白川郡鮫川村大字赤坂東野字大竹42番の1地先 右岸 //	海岸	65
新田川	左岸 福島県相馬郡飯舘村大字二枚橋字尺石68番地先 右岸 //	海岸	63
木戸川	左岸 福島県双葉郡川内村大字上川内字戸毛ノ森60番地先 右岸 //	海岸	48
請戸川	左岸 福島県双葉郡浪江町大字南津島字鳥見20番地先 右岸 //	海岸	45
真野川	左岸 福島県相馬郡飯舘村大字佐須字前乗227番地先 右岸 //	海岸	41
宇多川	福島県相馬市山上字松ヶ房1番4地先の宮城県境	松川浦含む海岸	39
好間川	福島県いわき市三和町上市萱字榎下諏訪橋以下	夏井川への合流点	33
高瀬川	左岸 福島県田村市都路町古道字馬場平地先 右岸 //	請戸川への合流点	31

注:河川名は延長30km(小数点以下は四捨五入)以上のみを掲載した。
資料:県河川計画課「河川調書」

(3) 主要湖沼

湖沼名	所在地	面積(km ²)	周囲(km)	水面標高(m)	最大水深(m)	
猪苗代湖	猪苗代町 会津若松市 郡山市	48.29 28.92 26.03	103.24	50.40	514	94.6
桧原湖	北塩原村	10.86	38.00	818	31.0	
松川浦	相馬市	6.17	22.60	0	5.5	
秋元湖	猪苗代町 北塩原村	2.51 1.01	3.52	19.90	725	33.2
沼沢湖	金山町	2.99	7.50	474	96.0	
小野川湖	北塩原村	1.73	9.80	794	21.0	
尾瀬沼	檜枝岐村 群馬県片品村	0.77 1.04	1.81	9.00	1,665	9.5
雄国沼	北塩原村	...	4.00	1,089	8.0	

資料:環境省「湖沼調査報告書」
面積は、国土交通省国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」

4 月別気象(平年)

平年月別		気 温						相 对 湿 度 平 均
		月平均	極 値					
			最高	起日	最低	起日		
福島地方気象台	1月	1.9	18.1	M 43. 1	△	15.0	M 42. 18	68
	2	2.5	21.4	H 28. 14	△	18.5	M 24. 4	65
	3	5.9	25.2	R 3. 29	△	12.9	S 11. 1	61
	4	11.7	32.2	H 10. 21	△	5.5	S 9. 3	58
	5	17.2	35.4	R 5. 18	△	1.2	M 29. 8	63
	6	20.7	36.7	S 62. 7		3.8	T 10. 4	72
	7	24.3	39.0	H 27. 14		9.1	S 51. 1	77
	8	25.5	39.1	R 5. 5		9.8	M 43. 19	76
	9	21.6	37.3	H 22. 6		4.8	M 30. 26	76
	10	15.6	30.3	S 21. 2	△	1.7	M 40. 28	73
	11	9.5	26.0	H 21. 1	△	6.6	M 22. 17	70
	12	4.3	22.4	S 28. 2	△	13.5	S 元. 26	70
白河特別地域気象観測所	1月	0.6	17.1	S 63. 22	△	13.4	S 26. 16	67
	2	1.2	19.9	R 3. 22	△	13.6	S 42. 15	64
	3	4.5	23.5	H 30. 29	△	12.3	S 59. 2	63
	4	10.2	28.9	H 30. 22	△	6.0	S 53. 2	64
	5	15.5	32.9	R 元. 26	△	2.3	S 32. 4	69
	6	19.1	34.1	R 4. 25		5.1	S 32. 4	78
	7	22.8	36.0	H 24. 17		7.2	S 51. 2	83
	8	23.7	35.9	H 27. 1		11.1	S 40. 27	82
	9	19.8	33.5	H 22. 3		3.9	S 35. 29	82
	10	14.0	28.7	S 37. 3	△	2.5	S 16. 28	78
	11	8.1	22.7	H 15. 2	△	6.8	S 26. 29	74
	12	3.1	20.7	H 16. 5	△	12.4	S 51. 30	70
若松特別地域気象観測所	1月	△ 0.3	13.1	S 54. 8	△	14.4	S 44. 14	82
	2	0.1	15.9	S 29. 27	△	15.2	S 51. 14	79
	3	3.7	23.5	R 5. 22	△	11.9	S 59. 2	74
	4	10.1	30.5	H 10. 22	△	4.6	S 47. 3	67
	5	16.2	35.6	R 元. 27	△	1.2	S 32. 4	67
	6	20.5	36.4	R 2. 10		6.9	S 52. 15	73
	7	24.0	37.3	H 30. 31		9.1	S 51. 2	79
	8	25.2	38.5	H 30. 23		10.3	S 31. 20	77
	9	20.8	37.1	R 5. 1		4.8	H 13. 23	79
	10	14.1	31.3	H 25. 9	△	1.5	S 58. 31	80
	11	7.4	24.5	S 39. 1	△	5.9	S 58. 29	83
	12	2.2	20.9	H 2. 1	△	14.4	S 42. 31	84
小名浜特別地域気象観測所	1月	4.1	20.8	S 44. 27	△	9.3	S 15. 11	58
	2	4.3	24.8	S 37. 11	△	10.7	S 27. 5	59
	3	7.1	23.5	H 25. 19	△	8.5	S 9. 6	62
	4	11.6	27.4	H 17. 29	△	3.8	T 5. 7	68
	5	15.8	29.7	H 27. 31	△	0.6	S 28. 3	76
	6	19.1	33.6	H 3. 27		4.8	T 10. 4	83
	7	22.5	34.9	S 7. 30		9.6	S 51. 2	86
	8	24.5	37.7	H 6. 3		11.6	M 43. 19	84
	9	22.0	34.4	H 22. 4		7.2	T 2. 24	80
	10	16.9	32.2	H 30. 1		0.8	T 7. 26	75
	11	11.5	25.0	S 21. 1	△	3.3	T 10. 27	69
	12	6.6	25.4	H 16. 5	△	7.1	T 10. 26	62

注:1 平年値 1991年~2020年の30カ年の平均。

2 極 値 令和5年9月以前。M明治、T大正、S昭和、H平成、R令和。

3 小名浜特別地域気象観測所の降雪の深さの合計については、平成20(2008)年10月

@ は、気候の特徴の把握には利用できるものの、平年差や平年比の計算には利用でき

資料:気象庁ホームページ

月日照時間	降水量			積雪 (降雪量)			平均風速
	月量	極値		降雪の深さの合計	極値		
		最大日量	起日		降雪の深さ日合計	起日	
時間	mm	mm	年日	cm	cm	年日	m/s
132.2	56.2	60.0	H 17. 16	49	50	H 13. 8	2.5
144.8	41.1	93.5	H 26. 15	34	37	H 26. 15	2.7
175.1	75.7	66.7	M 32. 1	14	42	S 44. 12	2.8
189.7	81.8	112.0	T 3. 8	1	13	H 10. 2	2.9
193.2	88.5	83.0	H 24. 3	-	-	-	2.6
141.4	121.2	141.8	S 41. 28	-	-	-	2.3
125.2	177.7	164.0	H 14. 10	-	-	-	2.1
148.7	151.3	169.5	S 61. 5	-	-	-	2.1
122.9	167.6	159.5	S 23. 16	-	-	-	2.0
133.7	138.7	233.5	R 元. 12	-	-	-	2.0
128.3	58.4	87.0	S 45. 20	1	26	S 45. 30	2.2
118.7	48.9	80.0	S 55. 24	24	36	S 45. 1	2.4
151.4	44.1	55.5	H 21. 31	36	46	H 13. 27	3.9
156.1	34.8	63.0	H 26. 15	25	50	H 26. 15	4.2
179.9	78.9	72.0	H 30. 9	14	30	S 61. 23	4.4
182.8	101.7	67.5	S 57. 15	2	22	S 63. 8	4.3
182.0	122.6	114.0	H 4. 24	-	-	-	3.8
130.5	149.8	177.5	S 36. 27	-	-	-	3.0
120.9	233.2	254.6	S 16. 22	-	-	-	2.8
142.1	206.0	266.5	H 10. 27	-	-	-	2.7
119.3	211.4	227.0	H 23. 21	-	-	-	3.0
134.0	166.3	368.5	R 元. 12	-	-	-	3.2
145.7	66.3	73.0	S 45. 20	1	11	H 14. 9	3.5
146.8	41.7	53.0	H 18. 26	12	30	H 13. 15	3.7
78.0	102.4	51.0	H 17. 16	121	73	H 16. 23	2.6
99.0	69.2	45.0	S 60. 22	90	87	S 60. 22	2.7
144.0	77.5	57.0	S 38. 24	41	51	S 37. 17	2.5
172.0	63.1	70.5	S 57. 15	3	23	S 40. 2	2.7
201.2	75.8	61.0	H 元. 26	-	-	-	2.5
165.3	108.6	116.0	S 53. 27	-	-	-	2.5
156.9	196.4	162.0	H 16. 13	-	-	-	2.0
195.1	139.1	119.7	S 36. 5	-	-	-	2.2
141.8	124.0	119.0	S 57. 12	-	-	-	2.0
122.1	112.6	155.0	H 14. 1	-	0	H 14. 29	2.1
89.1	75.5	44.0	H 21. 11	1	39	S 45. 30	2.1
67.1	108.7	68.5	H 22. 25	72	98	S 55. 14	2.5
193.4	57.3	88.0	H 14. 21	4@	15	S 60. 29	3.2
180.3	54.0	107.1	S 12. 2	4@	25	H 6. 12	3.3
191.4	108.4	89.5	S 44. 30	1@	11	S 61. 23	3.3
192.8	125.2	178.5	H 22. 28	0@	3	S 53. 3	3.2
193.0	146.1	225.7	S 4. 23	-@	-	-	2.8
150.3	149.5	227.2	S 41. 28	-@	-	-	2.4
151.1	160.7	158.0	H 23. 19	-@	-	-	2.3
183.1	122.6	225.0	S 46. 31	-@	-	-	2.4
144.5	192.3	209.5	S 52. 19	-@	-	-	2.6
147.3	193.1	196.7	S 4. 26	-@	-	-	2.7
162.4	80.3	192.5	S 45. 20	0@	0	H 14. 10	2.8
179.0	51.3	95.0	S 55. 24	1@	14	H 14. 9	3.0

より無人化による欠測のため、1991年～2008年の18ヵ年の平均。
ない参考値。

5 土地利用の推移

(単位:km²)

区 分	平成30年		令和元		2		3	
	面積	構成比 (%)	面積	構成比 (%)	面積	構成比 (%)	面積	構成比 (%)
総 面 積	13,784	100.0	13,784	100.0	13,784	100.0	13,784	100.0
農 地	1,407	10.2	1,396	10.1	1,384	10.0	1,373	10.0
森 林	9,728	70.6	9,718	70.5	9,718	70.5	9,725	70.6
原 野 等	69	0.5	69	0.5	45	0.3	46	0.3
水面・河川・水路	456	3.3	457	3.3	457	3.3	456	3.3
道 路	533	3.9	534	3.9	534	3.9	535	3.9
宅 地	505	3.6	504	3.7	505	3.7	506	3.7
住 宅 地	299	2.2	299	2.2	299	2.2	300	2.2
工 業 用 地	46	0.3	47	0.3	46	0.3	46	0.3
その他の宅地	161	1.1	159	1.2	159	1.2	160	1.2
そ の 他	1,084	7.9	1,105	8.0	1,138	8.3	1,143	8.3

注:その他とは、公園緑地、リゾート・レクリエーション施設、耕作放棄地等の面積で、
県土面積から、農地、森林、原野等、水面・河川・水路、道路、宅地の面積を
差引いた面積

資料:県復興・総合計画課「土地利用現況把握調査」